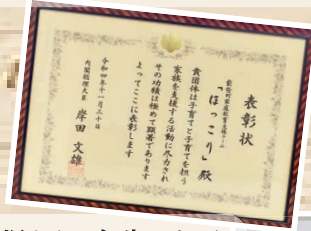


第3回能勢ささゆり駅伝が開催されました



12月18日(日)に能勢町近隣のクラブチーム対抗の駅伝大会が能勢ラグビースクール主催で実施されました。
2kmの部(高学年) 1kmの部(低学年) 合わせて27チームが参加し、優勝を目指してタスキをつなぎました。
2kmの部優勝: キングブレイブスA
1kmの部優勝: キンブレJr.A

能勢町家庭教育支援チーム「ほっこり」が令和4年度 子供と家族・若者応援団表彰(内閣総理大臣賞)を受賞



家庭教育支援チーム「ほっこり」は、年3回、年長児から6年生のお子さんがある家庭を訪問し、子育て・家庭教育に関する情報提供や相談を行っています。

この度、家庭教育支援チーム「ほっこり」は、家庭の頑張りを共に支え、地域とのつながりづくりの活動が評価され、子育てや子育てを担う家族の支援に功績のあった団体に贈られる「子供と家族・若者応援団表彰 子育て家族支援部門」の内閣総理大臣表彰を受賞しました。



消防出初式が3年ぶりに開催されました



令和5年能勢町消防出初式が1月8日(日)、浄るりシアターにおいて、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、開催されました。

当日は224名の団員が参加し、第一部式典では、各種表彰式等が行われ、第二部では、昨年の操法大会に出場された第2分団(田尻地区)の皆さんによる操法訓練・大会報告が行われました。

地域おこし協力隊活動日誌

どうも高江です。

「ここは何を蒸しやるぞ?」

「イボやはしかを蒸し候」

「おお、やすのことやのー!」

これは、かつて地黄や歌垣の嘉村などで昭和35年ごろまで行われていた年中行事、「子蒸し」での一節です。2月午の日には乳幼児が抱瘡や麻疹にかからぬように行われた行事で、村の母が集い、乳幼児を抱いて釜の上の湯気にかざします。行事後は皆で宴会をしていたそうです。



さて、能勢にはこのようにかつてあった行事だけでなく、かつて普通にあった果樹も忘れ去られようとしています。その一つが山椒。栗山や、庭木に植えられていたものが収穫されずに放ったらかし…そんな山椒を今、能勢の特産品として盛り上げたいと画策中です。「収穫されていない木がある・知っている」という情報があれば、ぜひ高江または役場にお知らせください!

問 総務課 (☎734・3036)